

## 東京 2020 マスコットデザインのラッピング水上バス運航について

### 東京水辺ライン 水上バスへのラッピング装飾を開始！

水上バス「東京水辺ライン」は、東京都が所有する防災船であり、平常時には（公財）東京都公園協会が隅田川を中心に浅草・お台場等、東京の水辺を周遊する水上バスとして運航しています。

このたび、東京 2020 パラリンピック競技大会の開催まで 1 年を切った令和元年 8 月 28 日（水曜日）より、大会機運を一層高めるため、大会マスコットでラッピングした 3 隻の水上バス（さくら号、あじさい号、こすもす号）の運航を開始しました。

（公財）東京都公園協会は、大会のオフィシャルスポンサーであるアサヒビール株式会社と東武トップツアーズ株式会社<sup>【注】</sup>と連携し、水上バスのラッピング装飾が実現しました。

運航期間中には、イベント等を実施することで、大会の機運醸成や水辺のにぎわいを図っていきます。

東京を代表する川、隅田川には多くの著名橋があり、その橋上から見たアングルは迫力満点です。

お見かけした際は、ぜひ記念撮影をどうぞ！

【注】（公財）東京都公園協会が連携事業者を公募した上で選定しています。



ラッピングお披露目式 開会のあいさつの様子



ラッピングお披露目（あじさい号）



水上バス上部のラッピング（さくら号）



水上バス上部のラッピング（こすもす号）

運航期間 令和元年 8 月 28 日（水）から東京 2020 大会終了時まで

（公財）東京都公園協会  
東京水辺ライン